

活動分野	森林環境教育		
タイトル	草深の森 秋の里山観察会		
実施日時	平成29年10月14日(土) 9時~12時		
実施場所	印西市教育センター/草深の森		
受講者	11名	FIC会員他スタッフ	FIC8名 印西教育センター5名

## 活動の内容

空が小雨模様の肌寒い中、開会の挨拶・準備体操後アイスブレーキング(同じ音の仲間探し)で身体が温まったところで、2班に別れて“草深の森”散策へ出発した。幸い雨も上がり、班担当インストラクターが田圃の畦道から森の中へと案内した。秋の実りの季節で、ドングリの実の違い、サンショの実、コブシの実・・・実物を触りながら熱心に説明に耳を傾けていた。濡れた樹幹にカタツムリや糸を張り巡らしたジョロウクモは見られたが、気温が低くそれ以外昆虫の姿は少なかった。約1時間半の散策を終え教育センターへ帰ってからはクラフトに取り組んだ。まず、マツボックリにヤシャブシ・フウセンカズラ・ユリの実・マツバ・・・を付けて“熊”を作り、次の“恐竜”は時間ギリギリで未完成の家族もあった。インストラクターから、世界一の“オオミマツ”のマツボックリ実物披露もあり、親子での散策・共同作業で、秋の自然に親しむ楽しい時間を過ごせたと思います。



アイスブレーキング(同じ音の仲間探し)

草深の森の散策(何の実?)



熱心にクラフトづくり(熊&恐竜?)

出来あがった作品(隣は世界一のマツボックリ)